

鏡川流域パートナーシップだより



鏡川流域 パートナーシップ

KAGAMIGAWA LOCAL AREA PARTNERSHIP

高知市では、令和3年度より開始した鏡川流域関係人口創出事業を含め、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の推進に向けたさまざまな取組を紹介する「鏡川流域パートナーシップだより」を発行しています。

鏡川流域パートナーシップだよりは、高知市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/kagamigawa-partnership.html>



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組をご紹介します。

鏡川流域関係人口を増やすための取組

令和3年度より、鏡川流域の自然と人、人と人をつなぐ「鏡川流域関係人口」の創出・拡大を図るための取組(鏡川流域関係人口創出事業)を開始しました。

【令和3年度の様子】



受講生同士のワークショップ
(「高知・鏡川RYOMA流域学校」)



鏡川のほとりにある古民家を活用した
テントサウナ



受講生集合写真
(「エディット KAGAMIGAWA」)



新型コロナウイルス感染症の影響により、
現地フィールドワークは一部を除き
基本オンラインで開催しました

<鏡川流域関係人口講座>

鏡川流域関係人口講座では、講師からのレクチャーや現地フィールドワークを通じて、受講生それぞれが自分なりの鏡川流域への関わり方を考えていきます。

令和3年度は流域内の人(本市内在住者)を対象とした「高知・鏡川RYOMA流域学校」と流域外の人(首都圏及び本市外在住者)を対象とした「エディット KAGAMIGAWA」を開催しました。

現在、令和4年度講座の開催に向けて準備中です。

<まちのコイン「ぼっちり」>

電子地域ポイントシステム「まちのコイン」の利用を開始しました。「まちのコイン」は、誰でも気軽に鏡川の役に立つ体験や楽しいイベントに参加することができるスマホアプリですので、みなさん是非使ってみてください。

今後、鏡川流域パートナーシップだよりで面白い体験もご紹介していきます。

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>



高知市版「まちのコイン」のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。講座受講生の意見をもとに決定しました。「ぼっちり」の象徴となる左のオリジナルスタンプは、「まちのコイン」の使用頻度に応じて獲得できます♪

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組をご紹介します。

高知大学地域協働学部×まちのコイン「ぼっちり」

令和3年度より利用を開始したスマホアプリ「まちのコイン(高知市版:ぼっちり)」を高知大学地域協働学部の現地実習で活用していただきました!



「竜とそばかすの姫」にも登場した鏡川。ロケ地に選ばれた山内神社対岸では、ゴミを拾うのを忘れて写真撮影に夢中になっていました。笑

<実習の様子>

地域協働学部1回生対象の授業「課題探究実践セミナー(5月18日実施分)」のテーマは「鏡川を知る」。鏡川河畔を歩きながら、山内神社や鏡川みどりの広場などのチェックポイントで記念撮影!川沿いの名所を巡りながらゴミを拾い、鏡川を取り巻く環境や地域を知るといった内容でした。



<ぼっちりの活用法>

まちのコインのアプリでは、「ぼっちり」というコインをもらったりあげたりすることで、鏡川流域に関するイベントやお金で買えない特別な体験に参加することができます。

今回は、現地実習に参加した学生さんに500ぼっちりをプレゼント。同時に、学生さんから100ぼっちりをいただいて、ゴミを拾うためのゴミばさみをお貸ししました。

このように、アプリの中で、イベントや身の回りの出来事などを「体験」として企画し、たくさんの人に利用してもらうことで、鏡川流域に関わる人や地域のつながりを広げていくことを目指しています。

↓学生さんに利用してもらった体験

2022課題探究実践セミナー 鏡川河畔の現地調査とクリーンアップ活動に参加します!

+500 もらう

鏡川流域パートナーシップ

05/18 12:45 ~ 16:45

2022課題探究実践セミナー 鏡川河畔の現地調査とクリーンアップ活動で使えるゴミばさみをお貸しします!

-100 あげる

鏡川流域パートナーシップ

05/18 12:45 ~ 16:45

利用できる体験は他にもたくさんあります。気になった方はぜひアプリをチェックしてください!

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。
<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>



高知市版「まちのコイン」
オリジナルスタンプ

高知市版「まちのコイン」のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。講座受講生の意見をもとに決定しました。

「ぼっちり」の象徴となる左のオリジナルスタンプは、「まちのコイン」の使用頻度に応じて獲得できます♪

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組をご紹介します。

高知大学スポーツ化組合×まちのコイン「ぼっちり」

令和3年度より利用を開始したスマホアプリ「まちのコイン(高知市版:ぼっちり)」を高知大学の学生団体「スポーツ化組合」の皆さんに活用していただいています!



帯屋町周辺や小学校など、高知県内の各地でスポ GOMI を開催。室戸ジオパークセンターで開催したこともあるそうです。



<高知大学スポーツ化組合って?>

「ゴミ拾いはスポーツだ!」を合言葉に、拾ったゴミの量や種類をチームで競い合う「スポーツ GOMI 拾い(通称スポ GOMI)」を開催している高知大学公認の学生団体です。スポ GOMI は、お年寄りから子どもまで気軽に参加でき、街、自然、学校など、どこでも開催できるのが魅力のひとつ。スポーツ感覚で楽しく環境保全や社会貢献に関わることができるスポ GOMI の開催を通して、地域の環境を良くする活動に取り組んでいます。

<ぼっちりで、スポーツ化組合とつながる!>

スポーツ化組合さんは、「まちのコイン(ぼっちり)」の「スポット」として、体験チケットを発行してくれています。スポ GOMI について詳しく知りたい!開催までの流れを聞きたい!など、興味を持った方は、この体験チケットを使えば 200 ぼっちりでスポーツ化組合さんとつながり、相談などをすることができます(右の写真参照)。

ちなみに...

当課職員とスポーツ化組合さんとの打合せ中に出たアイデアを3分程度で体験チケット化してくれました。アイデアがすぐに形になるとわくわくします!

6月1日(水)には、高知大学周辺でスポ GOMI を開催予定とのこと。上位チームにぼっちりをプレゼントするなど、新しい体験チケットの内容も考えてくれています!これからの活動にも目が離せません!

スポーツ化組合さんの詳細は Twitter(@kochisports_i)、Facebook、「まちのコイン(ぼっちり)」の画面から確認できます。



高知大学スポーツ化組合

あなたの街で、地域で、「スポGOMI」を開催します!

● -200 あげる



内容

ゴミ拾いをスポーツ化して、チーム対抗の競技として楽しむ「スポーツGOMI拾い大会」を、あなたの街や地域、学校などで開催してみませんか?

ゴミが多くて困ってる、地域が賑わうイベントを開催したい、環境保全に取り組みたい、そんな願いをスポーツ化組合が叶えます!

スポGOMIに興味を持ってくださった方、開催してみたいと思った方、200ぼっちりでご相談に乗ります!!気軽に相談ください!

(こちらのイベント予定などで開催のお約束ができない場合は、ご説明とご相談のみになる場合がございます!)



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

久重地域で里山とホタルの魅力に触れる、特別な体験！

6月4日(土)、久重地域の久礼野で「里山歩きとホタルのタベ in 久重」を開催しました。ゆったりとした時間が流れる緑豊かな里山で、里山ビンゴやホタルウォッチングをしながら、久重地域ならではの里山の魅力を感じることができました！

主催：エ石山青少年の家 共催：高知市(新エネルギー・環境政策課)
協力：久重地域連携協議会里山部会、高知県ホタルネットワーク、高知市体験活動指導者養成実行委員会



鏡川流域パートナーシップ
【参加者限定】6/4開催「里山歩きとホタルのタベin久重」に参加！
● -300 あげる

←「まちのコイン(高知市版：ぼっちり)」の「体験チケット」にも活用させていただきました。「里山歩きとホタルのタベ in 久重」というイベントに、ぼっちりという「お金ではやりとりできない特別な体験」の要素をプラス♪

このように、ぼっちりを通じて、人と自然のつながりや交流を見える化し、促進することを目指しています。



鏡川流域パートナーシップ

【参加者限定】里山ビンゴで5ビンゴ以上揃ったら200ぼっちり！

● +200 もらう

↑ 明るいうちに里山を歩いて植物探しを楽しみました。

久重地域連携協議会里山部会の方などに教わりながら植物を集めて、里山ビンゴにチャレンジ☆

← 5ビンゴ以上揃ったら 200 ぼっちりをプレゼントする体験チケットにも活用させていただきました！



夜になるとホタルがたくさん飛び始め、幻想的な雰囲気。写真では表現できない、ホタルと里山の美しい風景を見たい方はぜひ来年のイベントへご参加を♪

↑ 地域で里山保全に取り組む「久重 natural チーム」の皆さんの活動発表は、ホタルに負けないうくらいキラキラしていました☆ 今後の活動も応援しています！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android

鏡川流域パートナーシップだより No.6 R4.6.17



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

いよいよ明日(6月18日(土))開催！「高知市環境啓発イベント in イオンモール高知」

高知市環境啓発イベント in イオンモール高知

場所：イオンモール高知1階南コート 日時：令和4年6月18日(土) 10:00~17:00

環境選隊クリーンレンジャーショー開催!!

その他同時開催イベントあり!

食品ロス削減パネル展



高知市公式LINEアカウントを登録した画面を見せていただくとニチパン(株)の「ワザアリテープ」をプレゼント(先着500名様限定)
※ワザアリテープ・・・食品の袋の封どめや保存容器の日付ラベルなどに使えます

オーテピア出前図書

環境・食品ロス・SDGsに関する図書・絵本を置いています。などぞや迷路も有ります。



※図書カードを持っていない方も作成できます。



◇◇登場時間◇◇
11:00~11:30
14:00~14:30

リサイクルのために圧縮したペットボトルの展示



ほぼ同じ重さの圧縮前・圧縮後の大量のペットボトルを展示します。大きさの比較をしてみてください。使ったペットボトルの本数は会場で発表します。

COOL CHOICEパネル展



※等身大パネルと一緒に写真撮影できます。

あのキャラクターも…?



毎年6月は「環境月間」ということで…

身近な生活環境から地球環境までを楽しく学ぶ「高知市環境啓発イベント in イオンモール高知」を6月18日(土)に開催します!

イベント内容は左のとおりで、子どもたちに絶大な人気を誇る環境選隊クリーンレンジャーも参戦したり、職員のみなさまにご協力いただいた、圧縮したペットボトルの展示&本数発表などを行います。

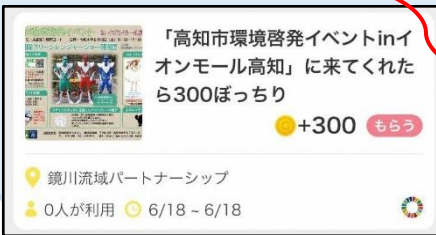
今回の取組を通じて、多くの方が環境やSDGsについて考えるきっかけとなり、気軽に、そしてできることからCOOL CHOICEを実践していきましょう!

【イベントに来てくれた方には300 ぼっちリプレゼント!】

スマホアプリ「まちのコイン(高知市版:ぼっちリ)」で、当日ご来場いただいた方は300 ぼっちリ(ポイント)もらえます!

①まだアプリをインストールしていない方は、アプリ「まちのコイン」をインストールし、高知市(ぼっちリ)の利用をスタートしましょう!

②イベント当日は、下記QRコードを会場に掲示しますので、アプリ内の「読みとる」からQRコードを読み取って300 ぼっちリ(ポイント)ゲットしてみてください!



← 土佐山桑尾を流れる鏡川の畔にある古民家を半日利用できる体験チケット

高知大学スポーツ化組合 → が「スポーツ GOMI 拾い大会」の開催や相談にのってくれる体験チケット



③今回のイベントをはじめ、この他にもさまざまな体験がありますので、どんどんポイントをためて、その次はためたポイントをつかって楽しい体験に参加してください!



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちリ」です。鏡川がたなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!

※「ぼっちリ」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.7 R4.6.24



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

今回は、**鏡川流域関係人口講座受講生が行う鏡川流域への関わりを広げる取組についてご紹介します(^^)**

【6/26(日)】恵比寿のマルシェで土佐山ジンジャーエール&有機生姜を販売♪

6月26日(日)に、R3年度鏡川流域関係人口講座「エディット KAGAMIGAWA」受講生の比留間さん(高知市出身、関東在住)が、恵比寿ガーデンプレイスのマルシェ(Yebisu Marche)で夢産地とさやま開発公社の土佐山ジンジャーエールと有機生姜を販売・PRしてくれます。

現地に向くことは難しいですが、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケット(「Yebisu Marche をシェアして 300 コイン」)を通じて応援ができます♪



↑Yebisu Marcheでは、「オーガニック&ナチュラル」をコンセプトに、体と環境にやさしいオーガニック食品等が販売されます。海外のマーケットのような雰囲気ですが、比留間さん曰く「日曜日の開催ということで、日曜市を思い出します」とのこと♪(マルシェの写真はNKBFarmのHPより)

★「ぼっちり」体験チケット

6/26_Yebisu_Marche(土佐山PR出店)をシェアして300コイン

+300 もらう

鏡川流域関係案内人/比留間

↑イベントを Facebook でシェアしたら 300 ぼっちりをもらえるチケット

恵比寿でお店やさんごっこして 2000コインもらおう!

残り2件/日

+2000 もらう

鏡川流域関係案内人/比留間

06/26 10:00 - 16:00

↑当日、お店を手伝ったら 2,000 ぼっちりをもらえるチケット

【7/17(日)】鏡川上流域で「和蠟燭&サンセットヨガ」イベント開催!

7月17日(日)に、比留間さんが高知市土佐山の古民家で「和蠟燭&サンセットヨガ」イベントを開催します。こういうイベントがあったらいいな~。でも、ない。ということでご自身で企画・準備されました!(スゴイ)

参加者募集中です!鏡川のせせらぎを聞きながら、和蠟燭とヨガで癒されてみませんか?

★イベントの詳細は下記 URL からご確認ください。

<https://www.facebook.com/100002260281765/posts/5068509353234357/>



Facebookで鏡川上流開催イベントシェアで200コイン!

+200 もらう

鏡川流域関係案内人/比留間

↑「ぼっちり」のチケットもあります

受講生からのコメント

はじめまして!高知市新本町出身の比留間(福島)優子です!

小さなきっかけと小さなご縁が繋がり、「オトナがオトナだからこそその取組」で本気で遊んで(活動して)います(笑)。

鏡川上流で、是非お会いしましょう!非日常体験で、なにかしら得られるはずっ!(きっぱり!)



←川越市の古民家で土佐山の有機生姜をPRする比留間さん



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.8 R4.7.7



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川での自然体験イベントを通じた、子どもたちの「自然」と「人」との関わり！

5月29日(日)に、工石山青少年の家と新エネルギー・環境政策課の共催イベント「いきもの発見 in 鏡川！」を開催し、小学生12名が参加してくれました。今回のイベントでは、鏡川の中流(行川)と上流(土佐山梶谷)の2地点で、生き物の採集や観察等を行いました！

鏡川の中流と上流の2地点で、手網やペットボトルで作った魚用の仕掛けを使って、魚類やエビ・カニ類、水生昆虫などの採集を行いました。

【中流の様子】→

水草のしげみや石の下を手網を使ってガサガサして、水生昆虫を捕まえています。



【上流の様子】→

上流では川の流力は少し早いですが、水の透明度は増し、まさに「清流鏡川」な姿です。きれいな川でしか生息しない生き物にも出会えます♪



捕まえた生き物はみんなで協力して水槽に入れ、子どもたちで「鏡川水族館」をつくりました！初めて知り合った友達との交流も生まれ、また、子どもたちは中流と上流の生き物の違いを学び、鏡川の水のきれいさや自然の豊かさを実感していました。

鏡川水族館

確認できたきれいな水の指標生物

- ・水質階級Ⅰ：きれいな水
サワガニ(中流・上流)、ヒラタカゲロウ(上流)、ヘビトンボ(上流)など
- ・水質階級Ⅱ：ややきれいな水
コオニヤンマ(中流)



「いきもの発見 in 鏡川！」×「まちのコイン(ぼっちり)」 \ イベントで「まちのコイン(ぼっちり)」を活用/



【参加者限定】5/29(日)開催「いきもの発見in鏡川！」に参加

+300 もらう

鏡川流域パートナーシップ

↑ イベントに参加して 300 ぼっちりもらうチケット



【参加者限定】5/29(日)開催「いきもの発見in鏡川！」の写真をお送りします！

-100 あげる

鏡川流域パートナーシップ

↑ 100 ぼっちりつかって当日の写真をもらうチケット

← 今回のイベントは、子どもが対象のため、同行できなかった保護者は、「まちのコイン(ぼっちり)」の体験チケットを利用して、子どもが自然と触れ合い楽しんでいる写真をゲットしました！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android

鏡川流域パートナーシップだより No.10 R4.7.22



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域関係人口講座受講生によるプロジェクト！～サンセットヨガ&和蠟燭体験～

鏡川流域パートナーシップだよりNo.7でご紹介した「サンセットヨガ&和蠟燭体験」が7/17(日)に土佐山桑尾の古民家と沈下橋で行われました♪

企画・主催はR3年度「エディットKAGAMI GAWA」(流域外講座)卒業生の比留間さん。講座のなかで、「あたりまえにそこにある鏡川の価値を下流域の人に気づいてもらえるようなイベントを開催したい」とプロジェクトを考えました。和蠟燭ブランド「HAZE」やヨガインストラクターAyakaさん、R3年度「高知・鏡川RYOMA流域学校」(流域内講座)で「鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト」を企画した林さんに協力を依頼し、プロジェクトが実現しました！！



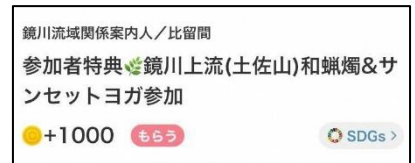
↑R4年2月の講座最終発表会でプロジェクトを説明する比留間さん。故郷高知の鏡川のために何かしたいとの思いで、自分の好きなことを取り入れたプロジェクトを練り上げました！



↑鏡川上流域の古民家利活用に取り組む林さん。「ぼっちり」で古民家利用券を出しています！今回のプロジェクトもこの利用券が使われました。



←「HAZE」の和蠟燭。櫃(はぜ)の木の実からできており、1本1本手作業で作られています。ゆらゆら揺れる灯に癒されます。



↑イベントに関わるとポイントがもらえる体験チケットを比留間さんが発行し、イベントをPRしました！



川がめっちゃきれい！
ここでのヨガ最高ー!!!
(by Ayaka先生)



参加者の多くが高知市の市街地在住者で、鏡川上流域にある今回の開催場所には初めて来た人がほとんどでした。普段とは違う上流域の鏡川の流れや森林に囲まれた澄んだ空気の中で行われたヨガ&和蠟燭体験にみんなとても癒されました♪

大好評だったこのイベント！早くも次回開催に関する問合せがあったとのこと。比留間さんも、是非また近いうちにこの鏡川でやりたい！と意気込んでいます♪次回は鏡川でどんな体験が実現し、どんな出会いがあるのかわくわくしますね^^!!



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がたなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.11 R4.7.29



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMIKAWA LOCAL AREA PARTNERSHIP

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

まちのコイン「ぼっちり」×高知大学生×古民家×おまちのスポット！鏡川の紹介動画で全国に挑む！



↓あだたん!!!!の詳細

↓演劇研究会の詳細



日高村の村おこしに取り組んでいます！



新エネルギー・環境政策課では、令和4年度「夏のDigi 田甲子園」(地方公共団体によるデジタル技術を活用した地方創生の取組を募集し、投票と表彰を行うもの)に「電子地域ポイントシステムを活用した鏡川清流保全」をテーマに掲げ、エントリーしています。

この取組をPRするための動画制作を引き受けてくれたのは高知大学学生サークル等課外活動団体「あだたん!!!!」と「高知大学演劇研究会」の学生さん！実際に「ぼっちり」の体験チケットを活用したり、スポットを取材したりして、動画の編集に取り組みいただきました。

土佐山桑尾で古民家の利活用に取り組む林さん(R3年度鏡川流域関係人口講座受講生)が出している古民家の半日利用チケットを使って、学生さんが川遊びやスイカ割り企画！透き通った水が流れる鏡川の上流で、楽しい時間を過ごしました。お昼ごはんは、学生さんが栽培・収穫した野菜を使ったカレーや麻婆茄子！沈下橋周辺のゴミ拾いをして川の環境保全にも貢献し、林さんも喜んでいました。

鏡川の上流で暮らす林さんと下流で活動する学生さんの交流が生まれました！

目の前に鏡川が流れる古民家/半日利用券(日時相談)

¥-800 **あげる**

鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト

06/03 09:00 - 2023/03/31 00:00

【7/10(日)限定】土佐山桑尾の古民家でスイカ割り&川遊び!

¥-500 **あげる**

あだたん!!!!

桑尾沈下橋周辺の清掃に協力してください!

¥+400 **もらう**

鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト



高知市の中心地で使える体験チケットを利用しながらスポットを取材!「**夢産地とさやま開発公社**」日曜日ブースに遊びに行きぼっちりをもらったり、「**イモバル TOSAYAMA 男爵(ひろめ市場内)**」でゆずスカッシュの味を調整したり、お得なサービスばかりです!



日曜市のブースに遊びに来てくれたら200ぼっちり!

¥+200 **もらう**

夢産地とさやま開発公社

【お好みありますか?】イモバル、ゆずスカッシュの味調整

¥-200 **あげる**

夢産地とさやま開発公社

高知市中心商店街のスポットにも訪問しました。「**POTENTIAL GRAVITY**」(SNS・動画専門店)と「**パーパーメッセージおびやまち店**」(紙雑貨店)のお店の方と写真撮影をしながら交流し、三角ポップのQRコードを読み取ってチェックインして50ぼっちりを受け取りました!



「はい、ぼっちり♪」の掛け声で写真撮影!



学生さんの取材のおかげで、紹介動画が完成しました!手描きのイラストやナレーションなど、アイデアやこだわりが詰まっています。取組内容がとても分かりやすくユーモアを交えて表現されている素敵な動画です。ぜひ、ご覧いただき、よろしければ投票をよろしくお願いいたします!

動画の視聴・投票は右のQRコードからお願いします。
 視聴:「都道府県代表」から「高知県」を選択 ※8月頭よりHP掲載予定
 投票:「美装部門(指定都市・中核市・施行時特例市等)」から「39」を選択



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.12 R4.8.8



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

投票締切間近です！「夏のDigi 田甲子園」の応援をお願いします！

**令和4年度「夏のDigi 田甲子園」の投票締切が
8月15日(月)となっています！
動画の視聴・投票をよろしくお願いします！**



「夏のDigi 田甲子園」とは、地方公共団体によるデジタル技術を活用した地方創生の取組を募集し、投票と表彰を行うもので、当課は「電子地域ポイントシステムを活用した鏡川清流保全」でエントリーしています。

当取組の紹介動画は高知大学学生サークル等課外活動団体「**あだたん!!!!**」と「**高知大学演劇研究会**」の学生さんに作成していただきました(熱意あふれる取材や編集の様子は鏡川流域パートナーシップだより NO.11 をぜひご覧ください)！！



イラスト、ナレーション、字幕付きで分かりやすい！学生さんの編集技術に驚きました！



動画の視聴・投票は右のQRコードからお願いします。

視聴：「都道府県代表」から「高知県」を選択

投票：「実装部門(指定都市・中核市・施行時特例市等)」から「39」を選択



↓あだたん!!!!の詳細



↓演劇研究会の詳細



学生さんの活動はこちらから！

「ぼっちり広報プロジェクト」始動！「夏のDigi 田甲子園」の応援で「ぼっちり」もらえます。

「ぼっちりの取組に興味があります！広報や運営に関わってみたいです！」と高知大学の学生さん2名からお声がけをいただき、「**ぼっちり広報プロジェクト**」を立ち上げていただきました。まちのコイン「ぼっちり」を多くの方々に広めるため、学生さんならではの新しい視点で様々な企画やアイデアを練ってくれています。

さっそく体験チケットも発行してくれました！「夏のDigi 田甲子園」についてSNSで紹介するとぼっちりがもらえる体験チケットもあるので、動画視聴・投票と一緒に、ぜひご利用ください。まちのコイン「ぼっちり」の概要などをSNSで紹介するとぼっちりがもらえる体験チケットもあります。他にも楽しい体験チケットがたくさん生まれそうです。学生さんの積極的な取組を今後も楽しみにしています！



体験チケットをすでに利用して下さった方もいます。「夏のDigi 田甲子園」を通じた鏡川清流保全の取組やまちのコイン「ぼっちり」の広報に関わる人の「つながり・広がり」が可視化されています。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.13 R4.8.12



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川と写真がお好きな方、必見！ 第7回鏡川写真コンテストの応募が始まりました！

鏡川をみんなで写し みんなで選ぼう

第7回 鏡川 写真コンテスト2022

応募期間 2022年8月8日～9月7日

一般部門 環境問題部門
スマホ部門 キッズ部門

■テーマ
鏡川の風景を中心にしながら、(1)門前町の清流鏡川(2)鏡川に広がる自然環境(3)鏡川に
■主催
山形が選ぶ鏡川写真コンテスト実行委員会 (高知市)
■協賛
高知市立川口 高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚
高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚
高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚 高知市立大塚
〒780-8571 高知市本町5丁目1-45 TEL:089-823-9209 FAX:089-823-9553

鏡川写真コンテスト 検索

高知市のシンボル「清流鏡川」の様々な姿を記録に残し、多くの方に鏡川に関心を持ってもらうために、「第7回市民が選ぶ鏡川写真コンテスト2022」の作品を募集します！ぜひ、素敵な鏡川の写真を撮影して、ご応募ください！

*内容

鏡川の風景を中心にしながら、鏡川周辺での出来事や生活など、四季折々の鏡川を題材にした写真を4部門に分けて募集します。

応募作品はイオンモール高知で展示し、来場した市民の投票で入選を決定します。入選者と、投票した方には抽選で賞品を授与します。

*募集部門

- ①一般部門 …どなたでもどんなカメラでも参加できる部門
- ②環境問題部門 …鏡川の環境について考えさせられる写真
- ③スマホ部門 …スマートフォン・携帯電話のカメラで撮影した写真
- ④キッズ部門 …小・中学生が撮影した写真

*応募期間

2022年8月8日～9月7日

詳細は右のQRコードから「市民が選ぶ鏡川写真コンテストホームページ」をご確認ください。



まちのコイン「ぼっちり」のスポットになっています。体験チケットも発行予定です。



第6回受賞作品抜粋



「夏のDigi 田甲子園」の投票締切迫る！ 8月15日(月)までに応援をお願いします！！

高知大学学生サークル等課外活動団体「あだたん!!!!」と「高知大学演劇研究会」の学生さんに作成していただいた鏡川清流保全についての紹介動画で「夏のDigi 田甲子園」にエントリーしています。投票締切間近です！ぜひ、学生さんの力作をご覧ください、投票のご協力をお願いします。



動画の視聴・投票は左のQRコードからお願いします。

視聴：「都道府県代表」から「高知県」を選択

投票：「美装部門（指定都市・中核市・施行時特例市等）」から「39」を選択



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.14 R4.8.25



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川わくわくツアー2022 開催！ まちのコイン「ぼっちり」でイベントと日常をつなぐ！

8月20日(土)に、「遊ぼう・学ぼう・味わおう～夏休み！鏡川わくわくツアー～2022」を吉原川(鏡川水系)と鏡吉原公民館で開催しました。このイベントは新エネルギー・環境政策課が毎年主催しており、小学生と保護者の方を対象に、川遊びや生き物観察、アユの塩焼きなど鏡川の魅力を味わい尽くすプログラムとなっています。今年はこちらのまちのコイン「ぼっちり」を追加して、イベント限定の体験チケットを参加者の方々に利用していただきました！



川の生き物探し
岩場などに隠れている水生生物を捕まえました。



川遊び

冷たくて透明な吉原川で泳いだり水遊びをしたりして癒されました。



生き物観察・水質調査
パックテストを用いた水質観測と、採取した水生生物の観察を行い、鏡川の水質の高さを確認しました。

昼食

会場で焼いたアユの塩焼きは身がふっくらしていて塩加減が絶妙でした！



<p>【鏡川わくわくツアー2022参加者限定】鏡川の知られざる名所をごっそり教えます！ ●-100 高げる</p> <p>鏡川流域パートナーシップ</p>	<p>【鏡川わくわくツアー2022参加者限定】釣り名人が魚の釣り方教えます！ ●-100 高げる</p> <p>鏡川流域パートナーシップ</p>
<p>【鏡川わくわくツアー2022参加者限定】アユの塩焼きの美味しい食べ方教えます！ ●-100 高げる</p> <p>鏡川流域パートナーシップ</p>	<p>【鏡川わくわくツアー2022参加者限定】参加のお礼にぼっちりプレゼント ●+400 もらう</p> <p>鏡川流域パートナーシップ</p>
<p>【鏡川わくわくツアー2022参加者限定】川の生き物についてレクチャーします！ ●-200 高げる</p> <p>鏡川流域パートナーシップ</p>	<p>【鏡川わくわくツアー2022参加者限定】イベントの写真をお送りします！ ●-300 高げる</p> <p>鏡川流域パートナーシップ</p>



まちのコイン「ぼっちり」のイベント限定の体験チケットは、アユの塩焼きのプロにアユの美味しい食べ方を教わる、釣り名人に釣りのコツを教わるといった内容。参加者の皆さんに利用していただき、自然と人のつながりを深め、可視化することができました。これからも「ぼっちり」を使って「自然や人との関わり」をイベントから日常へと繋げていただければ嬉しいです！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.15 R4.9.1



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMIWAKA LOCAL AREA PARTNERSHIP

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

第7回鏡川写真コンテストの応募作品を募集しています！締切は9月14日(水)です。

「鏡川をみんなで写し みんなで選ぼう」をコンセプトに、「第7回市民が選ぶ鏡川写真コンテスト 2022」を開催します。鏡川の風景を中心に、鏡川周辺での出来事や生活など、鏡川に関する写真を撮影し、ご応募ください。応募作品はイオンモール高知で展示し、来場した市民の投票で入選を決定します。入選者と、投票した方には抽選で賞品を授与します。

募集部門

- ①一般部門 …どなたでもどんなカメラでも参加できる部門
- ②環境問題部門 …鏡川的环境について考えさせられる写真
- ③スマホ部門 …スマートフォン・携帯電話のカメラで撮影した写真
- ④キッズ部門 …小・中学生が撮影した写真

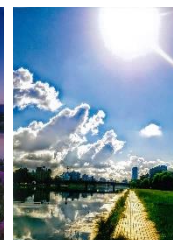
応募期間

2022年8月8日～9月14日 ※当初より応募の締切が延長になりました。



第5回入選作品抜粋 ↓

応募などの詳細はこちらのQRコードから、市民が選ぶ鏡川写真コンテストHPをご確認ください。↑



「夏のDigi 田甲子園」の受賞団体が発表されました！



受賞団体発表

各都道府県の地区予選を突破した
“総勢159件”もの取組・アイデアについて、
《国民の皆様によるインターネット投票》と
《有識者による審査会》によって、
4部門の**優勝・準優勝・ベスト4**を決定！

【投票総数】(7/12～8/15)
24,216票

《有識者審査会》
・菅原 浩司 高知大学 名誉教授
・木田 尚樹 高知大学 名誉教授
・宮本 幸徳 高知大学 名誉教授
・竹中 平徳 高知大学 名誉教授
・野村 浩一 高知大学 名誉教授
・藤原 大輔 高知大学 名誉教授
・松本 文彦 高知大学 名誉教授

地方公共団体によるデジタル技術を活用した地方創生の取組を募集し、投票を行う「夏のDigi 田甲子園」の受賞団体が発表されました。

残念ながら本市は受賞とはなりませんでしたが、高知大学学生サークル等課外活動団体「あだたん!!!!」と「高知大学演劇研究会」の学生さんに制作していただいた鏡川清流保全についての紹介動画は、応募総数 159 件の中でも特にユーモアとエネルギーと熱意がみながる素敵な作品だと思います！動画制作を通じて、まちのコイン「ぼっちり」を活用しながら実際に中山間地域や加盟店舗を訪れ、鏡川の上流から下流まで多くの方々と交流を深め、積極的に活動して下さった学生の皆さんには感謝でいっぱいです。

また、投票や動画の視聴などにご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございます。現在も動画の視聴はできますので、学生さんの力作をぜひご覧ください！



←動画の視聴や受賞団体などの詳細はこちらのQRコードから、夏のDigi 田甲子園HPをご確認ください。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.16 R4.9.12



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

応募締切間近！ 第7回鏡川写真コンテストに応募してください！

「第7回市民が選ぶ鏡川写真コンテスト 2022」
の応募作品をまだまだ大募集しています！
応募締切は9月14日(水)です！



本気で募集しています。
どうか応募してください。



鏡川の風景を中心に、鏡川周辺での出来事や生活など、鏡川に関する写真を撮影し、ご応募ください。応募作品はイオンモール高知で展示し、来場した市民の皆さまの投票で入選作品を決定します。

応募部門

- ①一般部門 …どなたでもどんなカメラでも参加できる部門
- ②環境問題部門 …鏡川環境について考えさせられる写真
- ③スマホ部門 …スマートフォン・携帯電話のカメラで撮影した写真
- ④キッズ部門 …小・中学生が撮影した写真

応募方法

- 写真のデータを新エネルギー・環境政策課自然環境担当の職員にメールで送付する
※作品名、応募部門、お名前(ペンネーム可)、ご住所、年齢、電話番号、撮影機種名、撮影年月、撮影場所、コメントをメール本文にご記入ください。
※当課で印刷するため、画質が少し落ちる可能性があります。
- 写真をA4サイズにプリントし、上記の必要事項を記載した応募票を裏面に貼り付け、当課に持参または郵送する

おすすめ!



素敵な作品がどんどん集まっています♪

男女問わず、幅広い年代の方々に応募いただいています。締切までラストスパート！ぜひお気軽に、鏡川に関する写真を撮影してご応募ください！コンテストの入選者と投票した方には抽選で賞品を差し上げます！

詳細は右のQRコードから、市民が選ぶ鏡川写真コンテストHPをご確認ください。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android

鏡川流域パートナーシップだより No.17 R4.9.29



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

第7回鏡川写真コンテスト、大盛況で無事終了！ 入選作品は今後発表予定です！

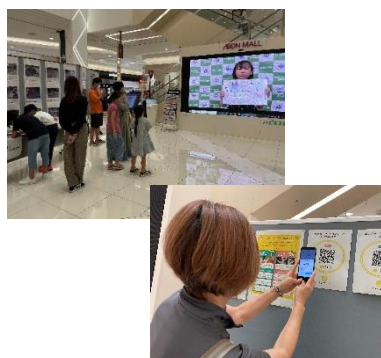
9月22日(木)・23日(金・祝)にイオンモール高知セントラルコートにて「**第7回市民が選ぶ鏡川写真コンテスト2022**」を開催しました！このコンテストは、鏡川に関する写真を募集・展示し、市民の皆さまの投票で入選作品を決定するものです。全153作品の応募があり、多くの市民の皆さまにご来場いただきました。作品の応募や投票にご協力いただいた方々、並びに、会場に足を運んでくださった方々にお礼を申し上げます。



展示作品はどれも鏡川の魅力が詰まった素敵なものばかり。入選作品は10月頃に公式HPで発表予定です！お楽しみに♪

また、会場では、土佐山学舎4年生が制作した「鏡川を守る宣言」の動画上映も行いました。鏡川に関する環境学習を通じて学んでいることや、鏡川の美しさを守るために取り組んでいきたいことについて、4年生一人一人の宣言をまとめた動画です。まちのコイン「ぼっちり」で「土佐山学舎の『鏡川を守ろう宣言』を応援しよう！」という体験チケットを作成し、多くの方に利用していただきました。

さらに、イオンモール高知の「SDGsWEEK」に合わせて、まちのコイン「ぼっちり」で「**イオン高知SDGsWEEK プロジェクト**」をスポット登録し、「Axes femme (アクシーズファム)」さん主催のイベントで体験チケットを活用していただきました。店長さんにも「ぼっちり」の取組に興味を持っていただき、これからの展開がとても楽しみです。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川が「つなぐ山、川、海、人のたくさん」「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.18 R4.10.7



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMI RIVER LOCAL AREA PARTNERSHIP

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

土佐山学舎の授業「鏡川にはどんな生き物がいるのか」で鏡川の魅力を再発見！

10月5日(水)に、土佐山学舎4年生を対象にした授業「土佐山学」に講師として参加しました。「鏡川にはどんな生き物がいるのか」というテーマで、トリム堰での川遊びや生き物観察、学習会を実施しました。工石山青少年の家の指導員さんと一緒に鏡川に入って様々な生き物を捕まえたり、捕まえた生き物を水槽に入れて観察会をしたりと、鏡川の生態系の豊かさを実感することができる充実した学習会でした。



📷 テナガエビやサワガニ、ウグイなど、様々な生き物が集まりました！市内の中心地を流れる鏡川の下流でも、多くの生き物が確認できます。鏡川の水質が優れている証拠ですね！

📷 テレビ局の取材でも取り上げていただきました！



📷 土佐山学舎の教室に帰ってから、学習会の振り返りを実施しました。児童の皆さんは鏡川の源流が流れる自然豊かな環境で日々学んでいるだけあって、川の upstream・downstream の循環についてすでにきちんと理解していました！身近な自然環境に目を向け、鏡川の源流域の魅力的な風景を後世に引継ごうとする意気込みが感じられました。

まちのコイン「ぼっちり」で土佐山学舎4年生の学びを応援できます！！



📷 「鏡川流域パートナーシップ(新エネルギー・環境政策課)」では、100ぼっちりを使って土佐山学舎4年生の学びを応援する体験チケットを発行しています。日々の学びや暮らしの中で環境保全意識を高めている土佐山学舎の児童の皆さんを、ぜひ、「ぼっちり」を使って応援しましょう！！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.19 R4.10.27



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

まちのコイン「ぼっちり」を使って、第19回鏡川緑地公園イベントをもっと楽しもう！

第19回 鏡川緑地公園イベント
鏡川緑地公園内で自然環境保全の取り組みと地域活性三世交代イベント開催！

ステージイベント

- 09時00分 開会宣言
- 09時05分 ARJ Belly(ア リア ツ)
- 09時35分 (学) 日吉学園 とぞ自由学校(よさこい)
- 10時05分 Galler Belly Dance(ア リア ツ)
- 10時35分 ハウオリズ(ア リア ツ)
- 11時05分 esk|bell|asuka(ア リア ツ)
- 12時00分 クリーンレンジャーショー
- 12時30分 クリーンアップ大作戦(会場周辺清掃)
- 13時30分 猪田仲良し語り会(猪田音頭)
- 13時50分 明德義塾中学・高等学校和太鼓部
- 14時20分 ヒンコゲーム大会
- 15時00分 閉会宣言

出店ブース

- 飲食・物販
- フリーマーケット
- 消防(放水・体験など)
- 警察(パトカー・白バイ展示)
- 環境活動支援センターえこらほ
- アニマルサポート高知家
- 防災すけっと等ワークショップ
- 起震車体験コーナー
- ウクライナ支援コーナー
- JAF-TM 朴健爾衝突体験

10月30日(日)9時~15時に、鏡川緑地公園(紅葉橋の下流域、西部中学校の北)にて、**第19回鏡川緑地公園イベント**が開催されます！当イベントは鏡川の環境保全を目的として毎年開催されており、今年は環境問題について学べる出店ブースやクリーンレンジャーショーなどのステージイベントが予定されています。さらに、ブースごとに用意されている体験に挑戦すると、まちのコイン「ぼっちり」のポイントがもらえます！「ぼっちり」を活用することで、ブースの人たちとつながったり、環境保全やSDGsへの貢献度が可視化されたりと、イベントがさらに充実したものになるはずです。ぜひ、事前に「ぼっちり」をインストールしてイベントにお越しください！

当イベントの実行委員長さんのご協力のもと、「第19回鏡川緑地公園イベント」がスポットとなり、イベントで使える体験チケットがいくつも発行されています！各ブースにて体験を楽しみ、ブースに設置されているQRコードを読みとって「ぼっちり」を貯めていくスタンプラリーのような企画です！

<p>アニマルサポート高知家コーナーで保護猫について学びませんか？</p> <p>第19回鏡川緑地公園イベント 10/30 09:00 - 15:00</p> <p>+50 6.5P</p>	<p>警察コーナーでパトカー、白バイ乗車体験をしよう！</p> <p>第19回鏡川緑地公園イベント 10/30 09:00 - 15:00</p> <p>+50 6.5P</p>
<p>環境活動支援センターえこらほコーナーで環境問題について学びませんか？</p> <p>第19回鏡川緑地公園イベント 10/30 09:00 - 15:00</p> <p>+50 6.5P</p>	<p>起震車で揺れ体験をしよう！</p> <p>第19回鏡川緑地公園イベント 10/30 09:00 - 15:00</p> <p>+50 6.5P</p>

今回出店するこどもファンド助成団体の「未来をかえ隊」と「土佐女子おれんじflowers」さんも、「ぼっちり」のスポットとして体験チケットを発行予定です！楽しみです^^

高知大学「黒潮祭」で「ぼっちり」を活用した学生団体のアイデアに注目！！！！

10月29日(土)と30日(日)に高知大学の学園祭「黒潮祭」が開催されます！「ぼっちり」のスポットとしてこれまで様々な体験チケットを発行し、「ぼっちり」の紹介動画制作にも主体的に取り組んでいただいた高知大学学生サークル等課外活動団体「**あだたん!!!!**」の皆さんが黒潮祭の出店ブースで使える体験チケットを発行しています！「あだたん」とは土佐弁で「器・枠におさまりきらない」という意味。その名のとおり「**枠にとられない射的**」を400ぼっちりで体験できるそうです！とても気に入ります^^

高知大学 黒潮祭
29日(土) 10:00 - 19:00
30日(日) 9:00 - 17:00
高知大学 学外団体出店も盛りだくさん！

あだたん!!!!

黒潮祭のあだたんブースに来て「枠にとられない射的」を体験しよう

残り100件/日 -400 あげる

あだたん!!!!

10/29の黒潮祭にてあだたんブースに来たら100ぼっちり

+100 もらう

あだたん!!!!

10/29 10:00 - 18:00



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。
<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール

iPhone Android

鏡川流域パートナーシップだより No.20 R4.11.4



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

「未来をかえ隊」の鏡川清掃活動をまちのコイン「ぼっちり」で応援・協力しよう！

国際中学校の生徒7名で鏡川の清掃活動に取り組む「未来をかえ隊」さん(令和4年度こうちこどもファンド助成団体)が、活動にまちのコイン「ぼっちり」を活用してくださっています！「未来をかえ隊」の皆さんは、SDGs14「海の豊かさを守ろう」に貢献するために、鏡川での清掃活動や拾ったゴミの量・分布の調査などに取り組んでいます。



イベント会場でも清掃活動に積極的に取り組んでいました！！

10月30日(日)に鏡川緑地公園にて開催された第19回鏡川緑地公園イベントにも出店し、川や海的环境保全を促す啓発ポスターや活動記録の展示などを行いました。さらに、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケットを発行し、ブースを訪れて活動展示を見たお客さんなどにぼっちりを配布！「ぼっちり」を活用してお客さんとの交流を深め、活動のPRに取り組んでいました。



また、11月6日(日)・20日(日)14~15時の日程で、鏡川橋付近で清掃活動を実施予定です！「清掃王になろう！」という楽しいタイトルで、市民の方の参加を広く呼びかけています。単なる清掃活動ではなく、拾ったゴミのデータを地図上に記録し、清掃活動の参加者に配布する予定とのこと。ぜひ、「未来をかえ隊」の皆さんと一緒に、楽しく鏡川的环境保全に関わってみませんか？



「未来をかえ隊」のスポットから、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケットが発行されています。清掃活動に参加するとぼっちりがもらえます！



さらに、「鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト」のスポットから、このイベントに連動した体験チケットが発行されました！清掃活動の参加者限定で、桑尾沈下橋の古民家を半日利用できます！また、鏡川上流域でとれた柚子ももらえるチャンスです！鏡川の下流で清掃活動をしたあとは上流の景色や食べ物を味わって、鏡川を楽しみ尽くしましょう♪



去年の活動の様子

私たち未来をかえ隊は、鏡川の河川敷のゴミを拾って海や川の生き物に悪影響を与えないように活動しています！しかし、ただのゴミ拾いだって…

- ・ただのゴミ拾いはつまらない
- ・自分たちがどれくらい社会に貢献できているのかわからない
- ・ゴミがどれくらい減ったのかわからない

ゲーム感覚でどんな種類のゴミか、どこに集まっていることが多いかをまとめてみませんか？

清掃王になろう！

みなさんが活動してくれば、拾ってくれたゴミのデータをもとに拾った後と前のゴミの量の推移やどこにゴミが多いかを地図上に表して、参加してくれた皆さんに配ります！

実施日：11月6日・11月20日
集合場所：鏡川橋の下(下の写真参照)
 雨天中止 ※連絡ができませんので各自ご判断ください。
 時 間：14時~15時
 持ち物：軍手
 ※動きやすい服装で来てほしいです！
 参加はもちろん無料で

清掃前のゴミの分布 ↓ (この範囲外にもたくさん落ちていました。)

子どもファンド 未来をかえ隊
 山本、竹崎、菅原、羽方、橋原、大塚、片岡

まちのコイン「ぼっちり」を使って「未来をかえ隊」の皆さんを応援することもできます！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android

鏡川流域パートナーシップだより No.21 R4.11.11



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

第19回鏡川緑地公園イベントから、自然と人の多様なつながりが生まれています！



10月30日(日)9時~15時に、鏡川緑地公園にて**第19回鏡川緑地公園イベント**が開催されました！実行委員長さんがこのイベントをまちのコイン「ぼっちり」のスポットに登録し、ブースごとに用意された企画を体験チケットとして発行していただきました。当日は多くの方々に体験チケットを利用いただき、「ぼっちり」を介した交流が生まれていました！

クリーン大作戦に参加してぼっちりとお菓子をもらおう！
+50 もらう

第19回鏡川緑地公園イベント

起震車体験コーナーの揺れ体験、JAFコーナーのシートベルト模擬衝突体験、警察コーナーの白バイ乗車体験、クリーン大作戦への参加など、様々な企画を体験チケット化。各ブースに設置されたチケットのQRコードをお客さんが読みとり、ぼっちりをやり取りします。



【鏡川緑地公園イベント】生理に関するミニクイズ挑戦でぼっちり
+100 もらう

令和4年度こうちこどもファンド助成団体の「**未来をかえ隊**」さんと「**土佐女子おれんじ flowers**」さんも、活動を体験チケット化し、QRコードを設置。お客さんとの交流に繋げていました。

11/6日 鏡川でゴミ拾い〜鏡川の清掃王になろう！〜
+300 もらう

未来をかえ隊 *こどもファンド
11/06 00:00 - 23:59



「未来をかえ隊」さんは、鏡川緑地公園イベントに続き、11月6日(日)に鏡川橋付近で実施した清掃活動でも体験チケットを発行！この清掃活動には鏡川緑地公園イベントの実行委員長さんや、「**高知大学スポーツ化組合**」の学生さんなど、様々な方が参加されていて、鏡川をとおしたつながりが広がりました！「高知大学スポーツ化組合」さんは、拾ったゴミの量や種類を競い合う「**スポーツ GOMI 拾い**」の開催に取り組んでいます。今回の交流を起点として、「未来をかえ隊」さんとの活動のコラボや協働が実現するかもしれません！



「未来をかえ隊」さんの清掃活動で生まれたつながりをきっかけに、体験チケットが続々と発行されています！「**高知大学スポーツ化組合**」さんが11月19日(土)に開催する**スポーツ GOMI 拾い**の参加者限定で、**桑尾沈下橋の古民家**(鏡川流域内関係人口講座1期生の林さんが管理)を半日利用できる体験チケットや、清掃活動の参加者や鏡川流域関係人口講座の受講生など限定で**桑尾沈下橋の古民家でBBQ**を楽しむ体験チケットなど盛りだくさん！
鏡川の上流・下流のつながりが可視化され、拡大しています！

「第12回スボGOMI in高知城下町大会(11/19)」に参加で古民家半日利用
-400 あげる

鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト

「講座受講生」「講座に興味のある方」「清掃参加者」限定！鏡川源流の古民家でBBQ
-300 あげる

鏡川流域パートナーシップ



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.22 R4.11.16



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

土佐山桑尾でBBQ！高知市内外から鏡川流域関係人口講座1期生が集まりました！

11月12日(土)に、土佐山桑尾沈下橋の古民家にてBBQを開催しました！このBBQは、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケットを活用し、鏡川流域内関係人口講座1期生の林さんが管理する古民家を半日お借りして企画・実施したものです！



「未来をかえ隊」さんの鏡川下流の清掃活動に参加する



清掃活動の参加者限定で古民家を活用できる体験チケットを利用する



古民家でのBBQを体験チケットとして発行し、参加者を募る



当日は、鏡川流域関係人口講座1期生が多数参加！鏡川下流域、埼玉県、愛媛県など、各地からお越しいただきました。土佐山の澄んだ空気の中で、焚火を囲んでBBQをしながら交流を深めました！一緒に参加してくれた1期生の息子さんは、鏡川上流の澄み切った水や川に棲む生き物を見てとても喜んでいました♪
多様な年齢・立場の人が鏡川流域の自然に関わり、関係を深め、将来につなげていく、貴重なひとときでした。

ゴミ拾いはスポーツだ！スポGOMIと「ぼっちり」が再びコラボします。



拾ったゴミの量や種類をチームで競う「スポーツ GOMI 拾い(通称・スポGOMI)」を開催している「高知大学スポーツ化組合」さんが、11月19日(土)にスポGOMIを開催します！これまでもまちのコイン「ぼっちり」のスポットとして団体の活動を体験チケット化してくれています。今回のスポGOMIでも、当日限定で使える楽しい体験チケットを考えてくれています！また、スポGOMI参加者は300ぼっちりがもらえます。この体験チケットはすでに発行されているので、ぜひアプリをご確認ください！お気に入り登録もお忘れなく^^

また、スポGOMI参加者限定で土佐山桑尾沈下橋の古民家を半日利用できる体験チケットが「鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト」から発行されています。様々な団体、プロジェクトがまちのコイン「ぼっちり」とおしてつながっています！
今後の展開がとても楽しみです^^



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android

鏡川流域パートナーシップだより No.23 R4.11.28



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

スポ GOMI in 高知城下町大会と「ぼっちり」のコラボでゴミ拾いをより楽しく！

11月19日(土)に、オーテピア横西敷地周辺で「第12回スポ GOMI in 高知城下町大会」が開催されました！「高知大学スポーツ化組合」の学生さんが主催し、企業チームや学生チームなどが多数参加。高知市の中心部で、チーム対抗でゴミ拾いを行い、拾ったゴミの量や種類を競い合いました。ゴミが宝物に見え、ゴミを拾うのが楽しくなる素敵な大会でした^^



「ゴミの種類ごとにポイントが決まっています。高得点のタバコを見つけると嬉しくなりました！」



「ぼっちり」の体験チケットは、印刷したQRコードを読み取るだけで誰でも簡単に利用できます。

まちのコイン「ぼっちり」のスポットである高知大学スポーツ化組合さんから体験チケットが2種類発行され、多くの参加者の方々に利用していただきました！競技中の写真を撮って見せてくれた方にぼっちりをあげる体験など、誰でも気軽に利用できるものばかり。学生さんの活動と「ぼっちり」がコラボし、環境保全に関わる人のつながりが可視化されました！

スポ GOMI をきっかけに「ぼっちり」をインストールした生徒さんは、アプリ内で自分のぼっちりを友達に送る機能をさっそく楽しんでいました♪



「ゴミ拾いはスポーツだ！」のかけ声で競技スタート！ 総勢70名が参加し、燃えるゴミやタバコの吸殻など、合計31.8kgのごみが集まりました！

清掃王になろう！「未来をかえ隊」の清掃活動で深まる多様な人の交流！

国際中学校の生徒7名で鏡川の清掃活動に取り組む「未来をかえ隊」さんが、11月6日(日)に続いて11月20日(日)にも鏡川橋付近で清掃活動を行いました。「清掃王になろう！」というタイトルで、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケットを活用して市民の方の参加を呼びかけ、多くの方にご参加いただきました。

また、高知大学スポーツ化組合の学生さんや鏡川緑地公園イベントの実行委員長さんには、6日(日)の清掃活動に続いてご参加いただきました！鏡川や「ぼっちり」をきっかけとしたつながりがより深くなっていることや、継続していることが実感でき、とても充実した清掃活動になりました！



「鏡川緑地公園イベント」のスポットから、「未来をかえ隊」の清掃活動を応援する体験チケットも発行されました。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.24 R4.11.30



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMIKAWA LOCAL AREA PARTNERSHIP

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

日高村にも広がる鏡川流域関係人口のつながり！



11月19日(土)に日高村で開催された「日高メシふえすていばる!!!!」にて、高知大学学生サークル等課外活動団体「あだたん!!!!」の学生さんが、まちのコイン「ぼっちり」を活用した射的のブースを出店！

「あだたん」とは、器・枠に収まりきらないという意味の土佐弁。名前のとおり、高知市を飛び出して、日高村でも「ぼっちり」を活用していただきました！流域内に収まりきらない鏡川流域関係人口のつながりが、今後も拡大していくことを期待しています^^



老若男女問わず多くの来場者が楽しんでいただけたあだたん!!!!ブースの射的。「ぼっちり」のユーザーは400ぼっちりで体験できました！

あだたん!!!!の皆さんは、10月29日(土)に高知大学で開催された「黒潮祭」でも「ぼっちり」を活用した射的のブースを出店されていました。「ぼっちり」を介した継続的なつながりが生まれています！



EVER BLUE の取組に共感！青い海をいつまでも。

海岸の環境保全を目指して、海岸の清掃活動やウミガメの見守りなどに取り組む「(一社) EVER BLUE」さんが、11月23日(水・祝)に甲殿海岸のビーチクリーン活動を実施しました！参加者限定でぼっちりを付与する体験チケットも発行され、当日はあいにくの天気でしたが、熱心な方がビーチクリーンに参加し、「海ごみゼロ」を目指して清掃活動を行いました。

EVER BLUEさんの取組に興味を持った方はぜひ、「共感」するだけでぼっちりがもらえる体験チケットをご利用ください！まずは気軽に共感することで、自然環境や人とのつながりが生まれていくはずです！



おすすめ!



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！



※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.25 R4.12.2



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

「第7回市民が選ぶ鏡川写真コンテスト 2022」の入賞作品発表！

9月22日(木)・23日(金・祝)に、イオンモール高知セントラルコートにて「第7回市民が選ぶ鏡川写真コンテスト 2022」を開催しました。鏡川に関する写真を募集・展示し、市民の皆さまの投票で入選作品を決定するこのコンテストには、全153作品の応募があり、多くの市民の皆さまにご来場いただきました。数々の素敵な写真の中から入賞作品に選ばれた作品をご紹介します！

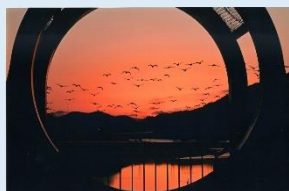


【一般部門】

1位 爽涼の旅路
(佐古 貴紀)



2位 飛び立ち
(溝渕 恭子)



2位(同票) ぼくの夏休み
(井原 美貴子)



【環境問題部門】

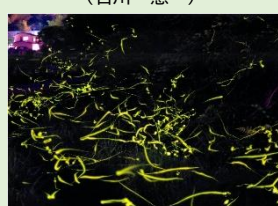
1位 鏡川がないている
「ゴミをすてないで!!」
(吉村 純三)



2位 モラル
(松木 一朗)



3位 共生～ほたるの楽園
久礼野より～
(石川 憲一)



【スマホ部門】

1位 鏡川をひとりじめ!!
(吉村 純三)



2位 夜明け前
(横山 雄一)



3位 鏡川の名瀑 平家の滝
(石川 憲一)



【キッズ部門】

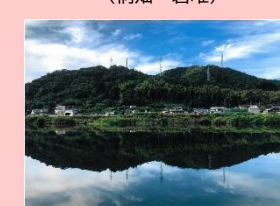
1位 りぼんがいっぱい
(山中 一花)



2位 川蜻蛉
(岡林 玄磨)



3位 青空と山と川
(桐畑 碧唯)



鏡川の風景や生き物の魅力を改めて感じることができる素敵な作品ばかりです。鏡川の新たな一面も見え、興味を惹かれました。写真を撮ることをきっかけに生まれた鏡川と人の関わりが今後も続いていくことを期待しています^^



入賞作品等の詳細は「市民が選ぶ鏡川写真コンテスト」のHPをご確認ください。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がたなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android

鏡川流域パートナーシップだより No.26 R4.12.7



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMIWAKA LOCAL AREA PARTNERSHIP

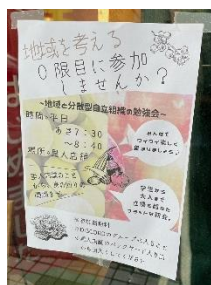
新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

朝カフェから生まれる新たな出会いとプロジェクト♪



高知大学のすぐ近くにあるカフェ、「cafe 'satobito)」が、まちのコイン「ぼっちり」のスポットとして楽しいチケットを続々と発行中です！cafe 'satobitoは、高知大学の学生・教授が運営するカフェで、高知県内の食材を使った商品を提供し、地域の魅力を発信しています。現在はリニューアルオープンに向けて休業中ですが、平日の朝に勉強会を開催し、地域のことや身の周りのことをフラットに話し合う時間を作っています。

民間企業に勤める方や高知大学教授、高知大学生などが自由に参加！やってみたいことや興味のあることを気軽に語り合い、「ぼっちり」の体験やスポットに結びつけるためのアイデアも出しました。



年齢も職業も異なる様々な人が集まり、お互いの関心事を語り合ったり、社会課題について真剣に考えたりと、クリエイティブな時間を過ごしました！自分の思いを表現し、誰かに共有できるサードスペースで居心地のいい朝のひとときを過ごしてみませんか？まちのコイン「ぼっちり」からも参加申請可能です♪



朝カフェで出たアイデアをその場で「ぼっちり」のスポット・体験チケット化！アイデアを手軽に、素早く形にすることができます。

「ぼっちり」の体験チケットを利用することで、いつでも、どこからでも cafe 'satobito の取組に参加できます！



カフェのリニューアルに向けて、意見やアイデアを募集。集まった意見を店頭に貼っています♪



置いてほしい朝食メニューも募集中！さっそく意見が反映され、高知産食材を使ったトーストを出していただきました！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.27 R4.12.9



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

令和4年度鏡川流域関係人口講座による関わりが生まれています！

鏡川流域の自然と人、人と人をつなぐ鏡川流域関係人口の創出・拡大に向け、令和3年度より鏡川流域関係人口講座を開催しています。今年度の関係人口講座もスタートしており、今後、受講生と鏡川とのつながりがますます広がることが期待されます！



講座の開催にあわせて、11月24日(木)にトークセッションを開催しました。株式会社カヤック代表取締役の柳澤大輔さんと株式会社ソトコト・プラネット編集長の指出一正さんが、地域通貨と関係人口で考える地域の未来について語り合う貴重な講演でした。

高知市内在住の方を中心に、鏡川と直接関わることができる方を対象とし、自分らしい鏡川との関わり方を考える「高知・鏡川RYOMA流域学校」の第1回講座が12月4日(日)に工石山青少年の家で開催されました。受講生の皆さんが思い描く鏡川との関わり方は多種多様！さっそく、まちのコイン「ぼっちり」を活用したり受講生同士で交流したりしながら、鏡川流域関係案内人として、鏡川との関わりを深めていました。



高知市外在住の方を対象とし、大都市圏等から鏡川流域への多様な関わり方を考える「エディットKAGAMIGAWA」の第1回講座が12月2日(金)にオンラインで開催されました。鏡川を「編集(=エディット)」の視点で捉え、自分らしく鏡川の魅力を発信するアイデアが湧いてくる講座内容でした！

受講生限定の「ぼっちり」の体験チケットも発行され、すでに活用していただいています！行きつけのお店に「ぼっちり」を紹介したり高知らしいものをSNSで紹介したりすると、ぼっちりがもらえます。日常的に「ぼっちり」を活用することで、講座で学んだことを実践したり、鏡川への関わり方をさらに具体化することができたりと、学びが深まること間違いなしです！



講座以外の時間も、「ぼっちり」を活用することで鏡川との関わりを深めています！

- ・気軽に体験チケットを利用してみる！
- ・お気に入りのスポットにメッセージやぼっちりを送ってみる！
- ・自身のコミュニティやプロジェクトをスポットとして立ち上げる！ など



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

令和4年度鏡川流域関係人口講座受講生が「ぼっちり」を活用中！

鏡川流域関係人口の創出・拡大に向け、今年度も開催中の鏡川流域関係人口講座。この講座の受講生の皆さんがまちのコイン「ぼっちり」を積極的に活用し、鏡川流域の自然や人のつながりを拡大させています。

【受講生限定】スポットで「体験」を利用してみよう！

●+200 **もらう**

ソトコト

【受講生限定】スポットにチェックインしてみよう！

●+100 **もらう**

ソトコト

【12/4限定】工石山青少年の家に来てくれたら300ぼっちり

●+300 **もらう**

鏡川流域パートナーシップ

【事前取材】オーベルジュ土佐山内の記事を読んでみる

●+100 **もらう**

12/02 17:49 - 2023/01/09 00:00

ソトコト

【受講生限定】行きつけのお店がスポットになってくれたら2000ぼっちり！

●+2000 **もらう**

ソトコト

【受講生限定】行きつけのお店に「まちのコイン」を紹介してみよう！

●+1000 **もらう**

ソトコト

工石山青少年の家の「緑の募金」箱に募金してくれたら100ぼっちりあげます

●+100 **もらう**

鏡川流域パートナーシップ

【RYOMA流域学校受講生限定】鏡川流域パートナーシップステッカー、どう使う？

●+100 **もらう**

鏡川流域パートナーシップ

【受講生限定】生活のなかで見つけた高知っぽいものをFacebookグループに投稿

●+200 **もらう**

ソトコト

講座受講生向けに様々な体験チケットを発行しています。講座を運営する株式会社ソトコト・プラネットも「ぼっちり」のスポットとなり、受講生の皆さんの体験利用やチェックイン機能の利用を促す体験チケットを発行中。受講生の皆さんはこうした体験チケットを日々利用することで、「ぼっちり」に関わる人や自然とのつながりを深めています。



第1回関係人口講座の中でさっそく「ぼっちり」を利用。講座の会場である工石山青少年の家に来たらぼっちりをもらえる体験など、手軽に利用できるものが人気です。

受講生、講座メンター、講師の皆さんがぼっちりを送り合って親交を深めています。



「ぼっちり」のスポットであるカフェ、「cafe 'satobito」が平日の朝に開催している勉強会にも多くの受講生が参加しています！この勉強会は、誰でも自由に参加でき、コーヒーを飲みながら身の周りのことや関心事をフラットに話し合う朝の時間。オンラインでも参加できます。昨年度の講座受講生や大学院生などが遠方からオンラインで参加し、今年度の受講生や地域の方と対話をするといった交流も広がっています！

地域の宝を届けます、地域に元気を届けます

高知大学生、高知の暮らし

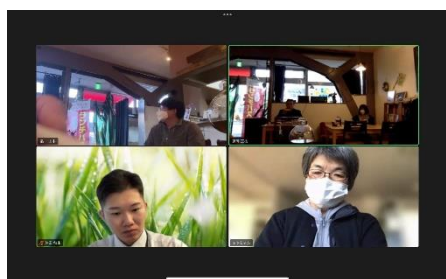
日曜11時 残り6件

cafe 'satobito by 高知大学生 >

地域課題と分散型自立組織の勉強会

●+210 **もらう**

SDGs >



また、「ぼっちり」の普及や広報に取り組む「ぼっちり広報プロジェクト」にも受講生が加入！ご自身の SNS などで「ぼっちり」の取組を積極的に紹介して下さっています。今後、プロジェクトのメンバーである高知大学生の皆さんとも協力し合うことで、新たな活動が生まれる可能性も！とても楽しみです^^



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.29 R4.12.23



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域内関係人口講座フィールドワーク1日目！

鏡川流域関係人口の創出・拡大に向け開催中の鏡川流域内関係人口講座「高知・鏡川 RYOMA 流域学校」の第2回講座として、2日間の現地フィールドワークを実施しました。鏡川流域で活躍する人や店舗などを訪れ、自分らしい鏡川との関わり方を考えました。今回は、そのフィールドワークの1日目の様子を紹介します。

【1. 鏡川みどりの広場】



電動アシスト付き自転車E-BIKEに乗って出発！鏡川沿いの景色や空気を感じながら次の目的地へと向かいます。

【2. 鏡川漁業協同組合】



鏡川の環境保全の取組などを教えていただきました！

【3. 宗安寺きのこセンター ほか】



鏡川の水や太陽光を使っておいしいきのこを栽培しています。きくらげの酢物やなめこ汁などをいただきました♪

【4. 鏡文化ステーションRIO ほか】



昼食は定食とツガニ汁。旨味が詰まった温かいツガニ汁は受講生や講師陣からも大人気で、おかわりをする人も多数！また、鏡地区を散策し、鏡川上流の風景や水質に触れました。

【5. 土佐山桑尾古民家、沈下橋】



昨年度の流域内講座受講生で、土佐山桑尾にて「鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト」を立ち上げた林さんにヒアリング。焚火を囲みながら、鏡川上流域の暮らしや困りごと、上流域への「関わりしろ」などを自由に語り合いました！沈下橋から見える鏡川の風景も見どころです。

【6. オーベルジュ土佐山, とんとんのお店】



中川地区の皆さんが行う「清流鏡川棚田キャンプ」の準備を少しでもお手伝い。とんとんのお店では、田舎寿司や地域でとれた野菜など、特産品を自由に購入しました。

ほとんどのフィールドワークの訪問先はまちのコイン「ぼっちり」のスポット。各訪問先に置かれたチェックイン QR コードを読み取り、ぼっちりを貯めていきました。



フィールドワークのコーディネートは、昨年度の流域内講座受講生の岡林さんに担当していただきました！E-BIKEを使ってみたい、高知の観光について質問してみたい！という方は、「ぼっちり」の体験チケットを利用すると岡林さんとつながることができます^^



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.30 R4.12.27



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMIWAKA LOCAL AREA PARTNERSHIP

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域内関係人口講座フィールドワーク2日目！

鏡川流域関係人口の創出・拡大に向け開催中の鏡川流域内関係人口講座「高知・鏡川 RYOMA 流域学校」の第2回講座として、2日間の現地フィールドワークを実施しました。鏡川流域で活躍する人や店舗などを訪れ、自分らしい鏡川との関わり方を考えるフィールドワークの2日目の様子を紹介します。

【1. 菖蒲洞 ほか】



県指定の天然記念物である菖蒲洞を見学。鏡川上流の湧き水でコーヒードリップを体験し、淹れたてのコーヒーを味わいました。

【2. 夢産地とさやま開発公社】



大崎理事から、土佐山地域で行っている有機農業の里づくりや林業の実状などについて教えていただきました！

【3. 久礼野茶房】



昨年度受講生で、久重地区で活動する橋詰さんと交流しながら昼食。

【4. 土佐山アカデミー】



土佐山地域の自然や人などを資源とし、関係人口を創出する取組を多数行っています。事務局長の吉富さんにお話を伺いました。

【5. 高知市役所】



フィールドワークを振り返るワークショップを行い、鏡川流域への関わり方を考えました。また、鏡川流域でやってみたいことやできることをグループで話し合い、発表しました。2日間、鏡川の自然や人に触れたことで、自分らしい鏡川への関わり方がより明確になったことでしょう！



講座受講生の皆さんは、「鏡川流域関係案内人」として、まちのコイン「ぼっちり」のスポットになっています！講座などをとおして学んだことや鏡川流域でやってみたいことを体験チケットとして次々と発行していきます！ご自身のプロジェクトをいつでも気軽に体験チケットとして表出できるのが「ぼっちり」の魅力のひとつです。今後、受講生の皆さんが多種多様な体験を生み出すことで、鏡川流域の自然と人のつながりがますます広がっていくはずですよ！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中ですよ！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android

鏡川流域パートナーシップだより No.31 R5.1.26



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域外関係人口講座フィールドワークを3日間実施しました！

鏡川流域関係人口の創出・拡大に向け開催中の鏡川流域外関係人口講座「エディット KAGAMIGAWA」の第2回講座として、3日間の現地フィールドワークを実施しました。「編集」の視点で鏡川の魅力を発信するヒントを得るため、受講生の皆さんが鏡川流域で活動する事業者の方などを訪問しました。

1日目

【1. 五台山展望台ほか】



五台山から高知市を一望して鏡川流域の全景を捉えました。近隣の竹林寺や牧野植物園にも訪問しました！

【2. 宗安寺きのことセンターほか】



鏡川の水を使って栽培されたきのこのかき揚げやなめこ汁をいただき、きのこのPR方法を考案！

また、受講生の八木昭宜さんが、ご自身が営む農園で収穫した農作物を訪問先でほかの受講生におすすわけする光景も。「食べた感想を聞かせてください」という「ぼっちり」の体験チケットも発行されています！

【3. 鏡川みどりの広場】



パッククラフトとクリアカヤックを体験！透明なカヤックに乗って鏡川下流の水質をしっかりと確認し、実際に水に触れながら、アクティビティを満喫しました！

昨年度の流域内講座受講生（1期生）のご協力のおかげで、フィールドワークがより充実した内容になっています！



高知県環境カウンセラーの会長などを務める大下宗亮さん。鏡川流域の自然にまつわるスポットや環境保全の取組などを教えていただきました。



高知県観光おもてなしコーディネーターとしてご活躍中の岡林雅士さん。訪問先の見どころや鏡川流域の観光スポットなどを詳しく紹介していただきました！



岡林さんは「鏡川流域関係案内人」として、体験チケットを発行しています。鏡川での観光について、「こんなことやってみてほしい！」「一緒に盛り上げたい！」というご希望のある方はぜひ申請を！



受講生の山川千紘さんが、「ぼっちり」の体験チケットで高知市中央卸売市場のせりの見学の同行者を募集！受講生の八木さんと一緒に、2日目のフィールドワーク開始前の朝5時から市場を訪れたそうです♪



写真家としてご活躍中の山川さんが市場の風景を臨場感たっぷりに撮影してくださいました。

山川さんのコメント：海沿いの街で育ち地元にも市場はあるのですが、飲食店やおみやげ品などの観光がメインになっており卸すところは見学できないため、いつか見学してみたいという気持ちがありました。見たことのない魚やその鮮度に感激しながら見学させていただきました。かつおを炙ってタタキにしているところも見学でき、高知ならではの光景を見ることができて嬉しかったです。朝早くから働かれている方々の姿を見て、ここから私たちの食卓に届くまで沢山の方々の手がかかっていることを実感し、フードロスなどの環境問題についても考えるいい機会になりました。

2日目

【1. 夢産地とさやま開発公社, 土佐山アカデミー】



夢産地とさやま開発公社の大崎裕一理事からは土佐山地域での商品開発についてのお話を、土佐山アカデミーの吉富慎作事務局長からは関係人口創出の取組についてのお話を伺いました！

【2. 土佐山桑尾古民家, 沈下橋】



流域内講座1期生である林明保さんの古民家に訪問。同じく1期生の永野正和さんにもお越しいたいただき、鏡川流域でのアウトドアの楽しみ方などについて語っていただきました。

【3. 久礼野茶房】



地元食材を使った創作ランチをいただきました。受講生同士の交流も生まれていました。

【4. オーベルジュ土佐山, とんとんのお店】



中川をよくする会の会長・前田尺成さんと、門ちゃんイチゴ農園の門田章広さんにヒアリング。農園で採れた「もんちゃんちのいちご」を試食し、地域の特産品の美味しさを理解しました♪

【5. 鏡文化ステーション RIO】



JA高知市女性部鏡支部の鎌倉京子支部長から、鏡地域の特産品について、海外展開や新商品の開発に関するお話を伺いました。「かがみ音頭」の歌唱を交えて丁寧に地域の事を語ってくださった鎌倉支部長の人柄が印象に残ったという受講生の声が多く聞こえました。



フィールドワーク3日目の開始前、コーディネーターの岡林さん（流域内講座1期生）たちが毎週日曜に行っているラジオ体操に受講生も参加しました（希望者のみ）。朝6時半から小津神社でラジオ体操をしたあとは、喫茶店で高知のモーニングを楽しんだそうです♪

3日目

【1.日曜日】

日曜市の出店者さんにご協力いただき、ブースに「ぼっちり」のQRコードを設置。受講生の皆さんは、旬の農作物や焼き鳥、「TSUNAGUマーケット」の商品などを見たり買ったり、出店者さんに質問したりしながら、高知の朝の風景と特産品の魅力に触れていました！



川村あゆさんのブースでは、フィールドワーク終了後も「ぼっちり」のQRコードを置いてくださっています。日曜日に行った際はぜひチェックインをしてみてください♪

【2.まちなか散策】



3つのグループに分かれて自由に高知市内を散策しました。各グループのガイドを務めていただいたのは、メイン講師の指出一正編集長、流域外講座1期生の比留間優子さん、コーディネーター（流域内講座1期生）の大下さん！「高知の歴史・文化」や「おしゃれスポット」といったテーマに沿って、高知市内の街並みや雰囲気を感じながら気ままに街歩きを楽しみました！

【3.オーテピア高知図書館】



最後は、3日間のフィールドワークを振り返るワークショップを行い、それぞれが感じた鏡川流域の魅力を共有しました。初めて鏡川流域の人や自然に実際に触れて、今後も関わりたいと意気込んでいる受講生の姿も。今後、受講生の皆さんがそれぞれの関心事を生かして鏡川流域とつながり、どんなアイデアを具体化していくのか、とても楽しみです！

No.31 ③



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android